

胎内市長選挙公報

令和7年9月14日執行

胎内市選挙管理委員会

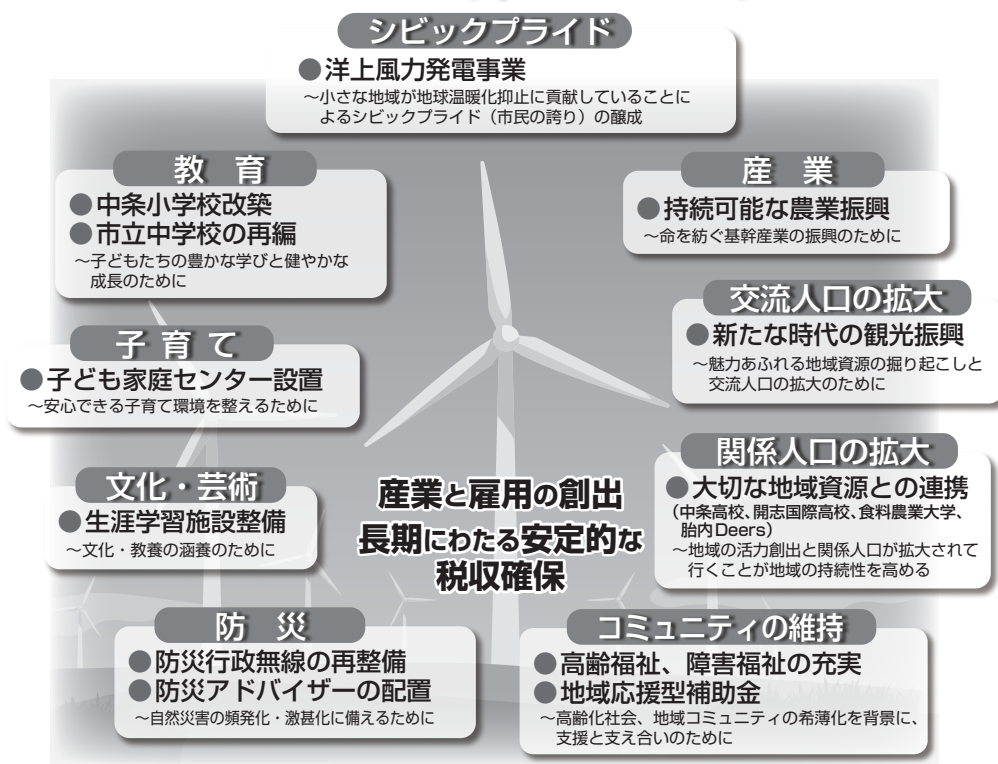
井畑明彦 三期目への挑戦！

皆さまからのご支援を受け、平成29年に市長に就任させていただいて以来8年が経過しようとしています。「胎内市のため、胎内市民のため」との思いで微力を尽くしてきた月日でしたが、とりわけ、洋上風力発電事業に象徴されるプロジェクトは、産業、雇用、税収確保、そしてシビックプライド（市民の誇り）の醸成といった意味合いから極めて大きな効果が期待されます。

様々な憂いのある時代背景の中ですが、胎内市民一人ひとりが安心して幸せに暮らせるように、次の時代が希望のもてる時代であるように、市民のみなさまとともに集大成となる三期目、胎内市の未来を築いて参ります。



これまでの8年、これからの4年



S54年中条高校卒、S58年中央大学法学部卒、六四歳
現・胎内市長（二期目）

井畑明彦

三期目集大成へ
市民とともにつくる未来！

若者に夢と元気を

高齢者に安心と笑顔を

決断

生涯学習施設は早期実現

嘉平山以外で

場所は市民の声を聞き入れながら
最適な場所を選定します。

※整備費見込み概算：最大45億円

実現

小中学校の給食費を無償化に

小中学校の給食費を令和8年度より予算に組み入れ実現し、次いで中学校の無償化に取り組みます。子育て世代の皆さんの負担軽減を進めます。

実現

小中学校の体育館にエアコンを

避難所にも指定されている小中学校の体育館にエアコンは必須です（現在の胎内市の整備率0%）。令和8年度から整備を進めます。

確約

県立新発田病院行き「のれんす号」

高齢者から切望されている「県立新発田病院」行きを早期に実現します。

確約

子どもの屋内遊び場を早急に

荒天時や酷暑に利用できる子どもの屋内遊び場を早急に整備します。生涯学習施設ができるまでの間、使用できるものとするため遊休施設などを利用し整備します。

構想

塩の湯温泉周辺を道の駅（海の駅）に

塩の湯温泉を道の駅（海の駅）として再開発します。
足湯温泉などを気軽に楽しめる道の駅（海の駅）として売り出し、地域物産品・農産物やお土産を販売、さらに地引網や海水浴場と夕陽展望場を連携して全国に発信します。

人口減少に挑戦！3万人の胎内市へ



HP



うすだ
薄田
さとし
64歳

この選挙公報は胎内市選挙公報発行条例によって有権者の全世帯に配付されるものです。

きれいな選挙で良い市政